# さきたま

第169号
平成29年1月1日
発　行

埼玉県鍼灸師会は厚生労働大臣免許保有者でつくる県内唯一の「はり師」及び「きゅう師」専門の公益社団法人です。

公益社団法人 埼玉県鍼灸師会
会長 河 原 保 裕

事　務　所
〒330-0802　埼玉県さいたま市大宮区宮町2-3-1
第2大矢部ビル 2F東
TEL 048-645-0416
HPアドレス　http://saitama.harikyu.or.jp
事務所メールアドレス　saishinkai@gold.ocn.ne.jp
〈広報委員長〉 大 谷 尚 子
〈編集委員長〉 阿 部 琴 美

## 行事予定表

1月
15日(日)　臨床研、鍼灸普及推進講座、療養費制度研修会
22日(日)　学術講習会
療養費等個別指導会
2月
19日(日)　療養費等個別指導会

## 第3回 学術講習会報告

平成28年11月13日(日)にさいたま共済会館において第3回学術講習会が開催されました。

「ロコモティブシンドロームと鍼灸治療」をテーマに埼玉医科大学病院院長　整形外科　教授　**織田弘美**先生に「ロコモティブシンドロームの概念と治療戦略」を、筑波技術大学　保健科学部保健学科　鍼灸学専攻教授　**野口栄太郎**先生に「ロコモティブシンドロームの鍼灸治療 -特に変形性膝関節症の効果について-」をご講演いただきました。

織田弘美先生

野口栄太郎先生の実技

## 平成28年ボランティア活動報告

**★呉竹学園　学園祭　鍼灸体験(10月16日)**
**★浦和区健康まつり(11月6日)**
**★さいたま国際マラソン鍼灸ブース奉仕治療(11月13日)**
**★川口マラソンランナーズケア(12日4日)**
20以上の会場で多くの皆様に鍼灸を体験していただけました。

呉竹学園

鍼灸体験

浦和区健康まつり

さいたま国際マラソン鍼灸ブース奉仕治療

川口マラソンランナーズケア

## 臨床研究会・鍼灸普及推進講座・療養費等適正運用研修会のお知らせ

**日にち**:平成29年1月15日(日)
**場　所**:清水園
さいたま市大宮区東町2丁目204
TEL 048(643)1234

**平成28年度　第2回　臨床研究会**
**時　間**:午前10時30分～12時
**内　容**:頚部痛の鍼灸治療ー循経取穴法と表裏配穴法ー
(公社)埼玉県鍼灸師会学術委員　**高橋雅明**先生

**平成28年度　鍼灸普及推進講座**
**時　間**:午後2時00分～午後3時30分〈午後1時45分開場〉
**内　容**:「健康講和の始め方と今後の展開」
熊谷市鍼灸師会代表　**荻原健太**先生

**平成28年度　第2回　療養費等適正運用研修会**
**時　間**:午後3時45分～午後5時15分
**内　容**:・保険者動向
・往療に関して
・書類記入上の注意点

## 健康まつり、奉仕治療・ミニ講演のお知らせ

2月・3月に健康まつり、奉仕治療・ミニ講演を行います。会場にお越しの際はぜひご利用ください。

**■奉仕治療・ミニ講演**
2月26日　午後12時30分～午後4時
さいたま市老人福祉センター「槻寿園」

**■入間市健康まつり**
3月　5日　午前10時～午後5時
入間市健康福祉センター

## 平成28年度第4回学術講習会(埼玉鍼灸学会と共催)のお知らせ

**日　時**:平成28年1月22日(日)
午後1時～5時(12時30分受付開始)
**会　場**:埼玉医科大学　かわごえクリニック6階　大会議室
(〒350-1123 川越市脇田本町21-7 TEL049-238-8111)

**テーマ**:**「女性疾患の基礎と臨床、最新のトピックス」**

**講演1**:**「産科専門外の医療従事者が妊婦を診る時の留意点」**
**講師**:埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センター副センター長・教授　**関博之**先生

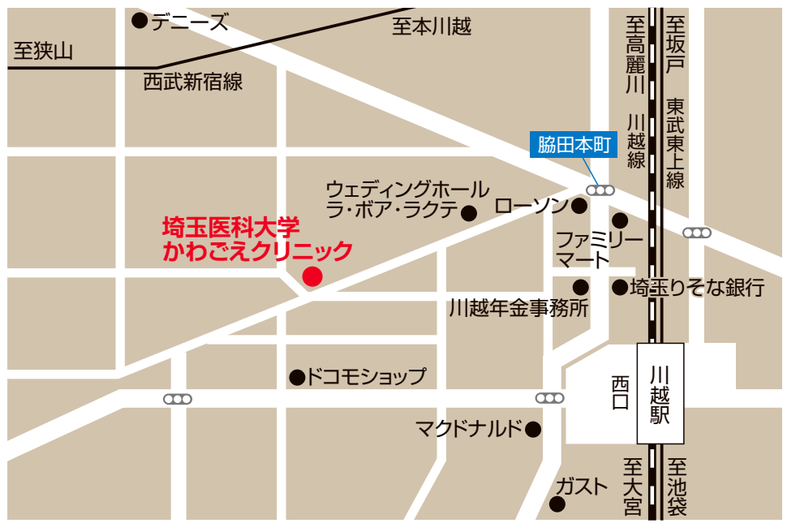
**講演2**:**「更年期障害に対する鍼灸治療ー鍼灸師が注意すべき鑑別点と鍼灸治療の実際ー」**
**講師**:女性鍼灸師フォーラム代表　**辻内敬子**先生

**講演3**:**「不妊の基礎知識と鍼灸治療の最前線」**
**講師**:明生鍼灸院副院長　**木津正義**先生

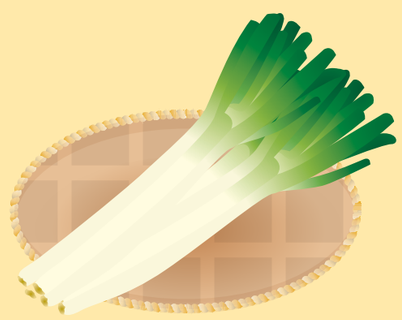
※本講習会は(公財)東洋療法研修試験財団・生涯教育研修制度認定講習会(3単位)です。
※(公社)全日本鍼灸学会の認定研修会(認定ポイント3点)です。

**参加費**:埼鍼会会員2,000円、育成学生500円、一般5,000円、
一般学生1,000円、従業員3,000円、
埼玉鍼灸学会会員2,000円、
(公社)全日本鍼灸学会員3,000円

**問い合わせ・連絡先**:
(公社)埼玉県鍼灸師会　学術委員会　**小俣 浩、菊池友和、津崎正法**
埼玉医科大学　東洋医学科
TEL＆FAX 049-276-2108、または049-276-2113
E-mail:homata@saitama-med.ac.jp




## 旬の食べ物を食べて元気になろう!



今回の旬の食べ物は『ネギ』です。ネギは種類が沢山あり、一年中収穫・流通される野菜の一つですが、最も甘くなるのは晩秋から春先で、鍋物の美味しい今の季節が旬となります。

ネギの栄養価はとても優れていて、ビタミン群も多く含まれていますが、匂いの素になっている「アリシン」はビタミンB1の吸収を助けてくれる効果があり、血行促進、疲労物質の乳酸を分解するので疲労回復の効果があります。また、アリシンは鎮静効果があり、不眠にもよいと言われています。このような理由で昔から風邪予防や風邪をひいた時にネギを食べるととてもいいと言われているのですね。ですが、アリシンはとても壊れやすい成分なので、あまり加熱をしないで食べるといいようです。

風邪予防と併せてネギに期待できる効果は、免疫力向上・発汗促進・胃液の分泌促進・動脈硬化の予防などなど。日々の生活でとっても助かる効果が多いです。寒くなり免疫の下がる今の時期に旬の美味しいネギを食べてぽかぽか元気に過ごしましょう!

協賛各社(順不同)
医道の日本社・ホシノ医療機器株式会社・ヨシダ商事・アフラック募集代理店 株式会社むらた・カナケン・セイリン株式会社・昭和エンタープライズ